

喜茂別町地域再生プロジェクト

【格差の分野】 地域経済の格差

【支援期間】 平成23年度～平成24年度

目的

本町は過疎化・少子高齢化の進行により、基幹産業である農業の担い手不足をはじめとした生産年齢人口の減少が地域経済の活力につながっていることから、農業をはじめ観光や商工業との連携により地域全体の所得の向上と雇用の創出を図る。

事業概要

地域資源活用による地域力の向上を目指すため、協議会を設立し、地域性を活かした第6次産業の創出と地域ブランドの創造と向上・住み続けられる町の形成などを検討する。

主な取組

- ① 経済活性化チャレンジ事業
- ② きもべつブランド推進事業
- ③ ホスピタリティ推進事業
- ④ 農商工連携実践事業
- ⑤ ソーシャルビジネス研究事業
- ⑥ スキルアップ事業

効果

- ホワイトアスパラガスの生産拡大と遮光シートによる労働力の軽減と品質の向上（①）
- 付加価値の高い農産物等の販売（②）
- 国外からの旅行者等へ適切な対応を図る（③）
- 地域資源を活用した商品開発等（④）
- 高齢者の生活支援、地域交通の改善（⑤）
- 就職率の向上と個々の能力向上（⑥）



遮光シートを使用した、ホワイトアスパラガスの収穫の様子



遮光シート使用(写真下部)、と未使用(写真上部)の比較

課題・問題点

- 新しい施設野菜の推進、遮光シートで生産したホワイトアスパラガスの差別（①）
- ブランド認証制度の確立とブランド品選定と新商品の開発等（②）
- 他国の文化や習慣などに対する理解力を深める（③）
- 担い手の育成と地域資源を活用した商品開発（④）
- 高齢者の生活支援、地域交通の確保（⑤）
- 就職率の低下と若者の流出（⑥）

今後の展望

付加価値の高い農産物の生産や加工品などの製品開発を進め、農業と商工業の連携を図るとともに、消費者との交流事業や町内外への発信力を高める取組を展開し、地域全体の所得向上を図り第1次産業から第3次産業まですべての分野において、相乗的な雇用の安定と創出を目指す。